

7月の豪雨災害でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

中津市議会といたしましても、1日も早い復旧に向けて全力で取り組んでまいります。

## 人口減少対策特別委員会が設置されました。

昨今の少子化・人口流出により、中津市においても人口減少が深刻な問題となっています。このような状況の中、若者が安心して住んで子育てができるまち、誰もが住んで良かったと思えるまちづくりをすることで、人口減少対策となるような施策を講じるため、令和5年第2回中津市議会定例会の自由討議での議論を経た後、7月5日に人口減少対策特別委員会が設置されました。



人口減少対策特別委員会は、松葉委員長、大塚副委員長、三上委員、古江委員、千木良委員、相良（亜）委員、三重野委員、大内委員、淵野委員で構成されました。

中津市の人口減少対策のための調査・研究を行っていきます。



## 6月議会 一般質問

- ◆令和5年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



ちぎら たかゆき  
**千木良 孝之**  
(市民の会)



- 夢のある人が集まる元気なまち
- 安心・安全なまちづくり
  - ・ 自転車用のヘルメット購入補助
- 住んでみたいまちづくり
  - ・ 補聴器購入者へ補助を

**問** 映画館のように、「ラウンドワンスタジアム」のような施設の誘致を検討しては。

**答** 自動車や半導体の集積産業をはじめ、女性の働きやすい業種である、食料品製造業やオフィス業を中心に幅広く企業誘致活動を行っております。市民の方からは、「ラウンドワンスタジアム」のほか、大型スーパー「コストコ」や「スターバックス」などの誘致を望む声も届いております。一方で、このようなグローバルな事業展開を行っている企業は、厳しい店舗設置基準があります。今後も市民の声を聞きながら企業誘致に取り組みます。

**問** 自転車のヘルメット着用が努力義務化となり、高齢者含め負担が大きい方もおります。ヘルメット着用して頂くためにも購入の補助を検討しては。

**答** 乗車用ヘルメットの購入に対する補助を行う予定はありませんが、市民の安全第一を考えて、警察、学校、関係団体との連携を図り、自転車交通安全教育・ヘルメット着用等、広報啓発活動に取り組み、自転車事故の抑止に努めてまいります。



みかみ ひでのり  
**三上 英範**  
(日本共産党)



- 中山間地域の行政の役割は
- 農業用水路災害復旧支援を
- 高齢者の安心のために
- 児童・生徒・若者への支援を
- ゴミ袋有料化の見直しを

**問** 農業後継者が経営を持続できる支援策は。中古の農機具購入にも支援の拡大を。

**答** 国や県の農業後継者、中古農機具取得の支援制度があり、支援をします。

**問** 集落の戸数減、高齢化に伴い集落で行ってきた道路の草刈りが困難になっているので支援を。

**答** 地元へ管理をお願いしていますが、集落の半数以上が70才以上の場合は、田舎困りごとサポート事業により危険箇所など草刈り等の支援を行っています。

**問** 耶馬溪町の津留水路の災害復旧支援の拡充を求める農家の声が寄せられています。市はどう応えますか。

**答** 受益者の総意を確認した上で、対応できる事業や応分の負担について協議します。

**問** ここ10年間で特養ホームは87名の定員増ですが、尚89名の待機者います。今後の対応策は。

**答** 地域の介護ニーズや事業者の意向調査等を考慮し、計画策定委員会の中で議論、検討していきます。



つねが しんじろう  
**恒賀 慎太郎**  
(前 進)



- 大幡幼稚園建替計画について
- 道路計画について

**問** 大幡小プール東側歩道が狭小となっている区間がある。園舎建替に合わせて歩道の改良が出来ないか。

**答** 取得予定の幼稚園建替用地の一部を活用し、児童の安全な登下校に資するよう整備を行います。

**問** 幼稚園建替に合わせて教育委員会所管以外の周辺整備も行ってもらいたい。

**答** 幼稚園建替に合わせ、周辺整備についても、関係各課と連携していきたいと考えています。

**問** 永添地区周辺で都市計画道路東浜相原線見直しの説明会が実施されたが、見直しの目的と今後の進め方は。

**答** 都市計画決定された当時とは社会情勢や交通量が大きく変化しており、東浜相原線を見直しの優先路線として位置づけ進めています。現在、国土交通省等と交差点等の協議を行っており、8月下旬に中津市都市計画審議会への諮問を、10月に都市計画変更の告示を行う予定です。



すが かなこ  
**須賀 要子**  
(市民の会)



- 選挙離れの解消に向けて
- 新たな農業振興への課題について
- 気候変動による熱中症対策について

**問** 物価高騰対策としての農業支援を。

**答** 農業収入保険支援、国の肥料価格高騰対策による肥料費支援や、大分県農業共済組合による水稻箱苗の薬剤や害虫防除薬剤の購入費の補助も行われています。今後も国・県の動向を注視しながら市も必要な対応を行ってまいります。

**問** ゼロカーボンシティに対する市の意気込みは。

**答** 脱炭素社会の実現に向けた取組みを着実に進めるために、重点対策加速化事業計画を策定し、県内市町村として初めて選定され、市全体の機運を醸成し、着実な事業実施に繋げるために「ゼロカーボンシティ」の表明をしたところです。

**問** 熱中症の緊急搬送では70代以上の男性や10代の若者が増えてきています。対策強化を。

**答** 正しい予防方法を知り、普段から気を付けることで防ぐことができます。今後も命と健康を守るための熱中症に関する普及啓発及び情報提供をより一層行い、必要な対策を講じてまいります。



木佐 佳子  
(市民の会)



- 学校教育に関わる新教育長のとらえ
- 人手不足解消に向けて
- 不登校の子ども達への支援について

**問** 新教育長の考える学校教育の課題、それを解決するための方策は。

**答** 学校教育の課題として、1つ目は若手の教員の人材育成、2つ目は不登校対策の充実です。この課題の解決に力を注ぎながら、どの子どもも「自分の人生を幸せに生き抜く力」「より良い社会を形成する資質」を身につけることを目指し、教育活動を進めていきます。

**問** 不登校対策として市内の学校に配置されている登校支援員の数と仕事内容、効果は。

**答** 緑ヶ丘中と城北中に1名ずつ配置しています。業務は「教員と連携した学習や学校生活の支援」「別室の学習や生活環境の整備」などです。登校支援員が配置されることで、生徒が安心して登校できる場所が確保され、適応支援を充実させることができ、教室復帰できた子どもも増えました。今後も、県に対して登校支援員の増員をねばり強く要望していきたいと思います。



川内 八千代  
(日本共産党)



- 子育て支援の充実に
  - ・ 給食費の無料化
  - ・ 18才までの医療費無料化
- ゴミ袋有料化は見直しを
- 通学路と生活道路の安全

**問** 憲法で義務教育は無償とあり給食は教育の一環。豊後高田市宇佐市吉富町も無料、中津市も無料に。

**答** 物価高騰の影響を大きく受けている多子世帯に、3才から15才までの子どもを対象範囲に、第2子以降は、9月から来年3月分まで無償とします。

**問** 県内で15才まで助成、負担金をとっているのは中津市だけ。他市は18才まで助成か負担金なし。中津市も18才まで助成、せめて一部負担金なしで。

**答** 妊娠期から子育て期まで、それぞれのステージに応じて様々な子育て支援策を展開しており、全庁的に子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。

**問** 別府市は全戸にごみ袋無料配布中津市も無料に。

**答** 有料化の対象を限定し、他市にない無料収集品目を設ける等、負担をできる限り軽減しています。

**問** 通学路に防犯灯設置と交差点の渋滞解消策を。

**答** 防犯灯は自治委員からの要望で調査確認し設置し、大貞交差点渋滞解消は警察署が注視しています。



荒木 ひろ子  
(日本共産党)



- ・ 教育費・医療費の負担軽減
- ・ 国民年金で利用出来る介護・高齢者施設の充実
- ・ 外出支援の方針と取組み
- ・ 補助金不正受給の解決の責任

**問** 学校給食の無料は全員の子ども達に公平に。来年4月からも無料継続し、保護者負担の軽減を。

**答** 多子世帯の支援で、3才から15才までの第2子以降を9月から来年3月まで無償とします。第1子は就学援助を1.3倍まで拡大し無償対応します。

**問** 介護サービスの不足状態を解消し、介護が必要な方々の不公平をなくして、安心出来る対策を。

**答** 地域の介護ニーズや事業者の意向調査等を考慮し、令和6年度からの第9期介護保険事業計画の策定委員会の中で議論、検討してまいります。

**問** 公共交通の不足で、高齢者・障がい者・子ども達の外出が不便です、デマンド交通の実施は。

**答** 公共交通空白地域の具体的な選定と地域需要に合った移動手段の導入に取り組んでまいります。

**問** 現在の請求額は。市民に与えた損害は奥塚市長の任期中に解決の責任を果たすべきでは。

**答** 遅延損害金を含め約1,480万円です。市に損害が出ないよう、全力で取り組んでいるところです。



大塚 正俊  
(市民の会)



- 人口減少に立ち向かう
  - ・ 人口の1%取り戻し戦略
- 待たなしの少子化対策の推進
- ・ 子育てしやすい環境づくり

**問** 集落が移住・定住者の招致に向けた移住体験ツアーやお試し移住等の取り組みも「中山間地域活性化支援事業補助金」の対象とすべきでは。

**答** 補助金は、地域住民の方々为主体となり、交流・関係人口の創出、地域活性化に取り組む事業を支援するものであり、過疎地域の移住・定住につながるイベントや事業なども対象となります。

**問** 移住定住の実績を上げた集落に対する報奨金制度を創設し、集落の頑張りを後押しできないか。

**答** まずは「中山間地域活性化支援事業補助金」で、地域住民が主体となる取り組みへの支援をしっかりと進めていきます。

**問** 3歳未満児（第1子）の保育料と保育給食費の無償化に約2億円もの経費を市の一般財源で負担することは困難であり、国へ要望すべきでは。

**答** 国の少子化対策の一環として実施されることが望ましいと考えますので、県の市長会等を通じて、国に要望していきたいと考えています。





おお うち なお き  
**大内 直樹**  
(清流会)



- 市営住宅における共益費の徴収方法について
- ・ 市産材の活用について
- ・ 森林環境譲与税の使途について

**問** 市営住宅の共益費の徴収方法や管理方法、共益費をめぐるトラブルを含め、共益費も家賃同様に低廉に抑えることを考えれば、市が徴収するべきと考えるがどうか。

**答** 市営住宅について、共益費に関する調査を進めている状況であり、まずはしっかりと実態を把握したうえで、県内他市等の状況も勘案し、研究してまいりたいと考えているところです。

**問** 現在の市産材の活用状況と新たな対策は。

**答** 令和3年度より開始した市産材の利用補助制度につきましては、令和5年6月1日現在で、未利用となっています。本補助制度は、今年度までとしていることから、新たな市産材の利用促進につながる対策を検討していきたいと考えています。

**問** 森林環境譲与税の使途は、どのように検討されて決定しているのか。

**答** 県や林業事業者など林業関係者の意見を定期的に聞きながら適正な執行に努めています。



さが ら あ す か  
**相良 亜寿香**  
(ほんき)



- 里親について
- 少子化問題にも直結するであろう婚活状況について

**問** 中津市の里親登録についての現状は。

**答** 令和4年度末の里親登録数は、県全体で248組のうち中津市は18組です。市では令和3年より「家庭養護推進員」を1名配置し、市の視点できめ細やかなリクルート活動を行っており、特定非営利活動法人Chiefs(チーズ)と連携し、登録者の増加につながるよう取り組んでいます。

**問** 今後の里親登録についての啓発活動と具体的方法。目標値は。

**答** 県の養育里親の新規登録目標値に向け、特に乳幼児期の里親委託率の向上のため、年に2回実施される里親説明会や、イベントでのブース設置、中津駅やゆめタウン中津などに一定期間ブースを設置しポスター掲示やチラシ配布、ケーブルテレビやラジオでの周知、住民が集う各種教室や会議の場での広報などにより、養育里親に興味を持っていただけるよう、幅広い世代に啓発を行っていきたくと考えています。



ふ しの ま き  
**刈野 真己**  
(前 進)



- 空き家について
- 農業・林業の後継者不足について
- 美化デーについて

**問** 中津市全域で空き家が目立ちます。市としての今後の対策は。

**答** 令和5年度より「空き家バンク」を市内全域に拡充し、空き家の利活用の促進に繋がりたいと考えています。また、固定資産税の納付通知書にチラシを同封し、適正管理や相談会に関する周知を行っています。

**問** 農業・林業の後継者不足の対策は。

**答** 農業においては、市で行っている農業振興事業を広くPRし、市・県・国の各種事業を積極的に活用し、農業後継者の確保・育成に努めてまいります。林業では、森林環境譲与税を活用し、後継者の確保・育成に取り組んでいます。

**問** 少子高齢化の影響で、とくに山間部では更に美化デー等の人手不足が進んでいきます。対策は。

**答** 各支所管内において、70歳以上の高齢者が半数以上を占めている集落より要望があれば、田舎困りごとサポート事業にて、限りはありますが、草刈り等の支援を行っています。



おく むら かず よし  
**奥村 一義**  
(前 進)



- 中小企業の活性化について
- 人口の増える活力のある街づくりについて

**問** 中津市中小企業振興基本条例制定後の取組みについてお聞かせください。

**答** 関係団体からの意見をいただきながら「中津市中小企業振興計画」の素案をまとめました。本年度は計画の策定を目指して取り組みます。

**問** 中小企業への雇用対策とUIターンへの受け皿を作れませんか。

**答** 企業合同説明会をはじめとする施策で雇用対策を進めています。UIターンの受け皿は企業PRイベントや県との連携で就職相談等を実施中です。

**問** 市外からの移住定住の実績、施策についてお聞かせください。

**答** 過去5年間での移住者は累計で136名です。施策として移住体験ツアー等を実施しています。

**問** 移住定住者の働く場所提供のためには企業が必要。市の企業誘致についてお聞かせください。

**答** 最近では4件の半導体関連企業が立地を表明。特に女性の雇用の場の創出に努めています。





お す み と し こ  
小住 利子  
(公明党)



- 投票しやすい環境づくり
- 移手段の確保
- 学習障害の支援
- 出合いの場支援事業・結婚新生活支援事業

問 投票支援カードの導入の考えは。

答 投票支援カードとは投票する前に対応して欲しい内容をカードに表示するもので、投票支援カードを活用することで、選挙人の方がこうしてほしいという思いや投票意思を事前に確認することができ、投票手続きが非常にスムーズに行えるとともに、投票のサポートを行う側からしても簡潔で適正なサポートができ、大変有効な投票支援手段であると思いますので、投票支援カードについては、次の選挙から導入したいと考えています。

問 地域需要にあった実証運行に対する考えを伺います。

答 現状の取組みですが、デマンド交通サービスの提供事業者への導入に向けた協議を重ねています。地域需要に合った適切な移手段の導入による公共交通空白地域の解消に向けて、具体的な地域の選定と併せ実効性のある事業実態に繋げていきたいと考えております。



は や し ひ で あ き  
林 秀明  
(前 進)



- ・ 障がい者に生活面での願いを叶える中津
- ・ 新下毛の明るい未来を繋ぐ
- ・ 中津祇園はふるさとの宝物
- ・ 奥塚市政2期目の総括

問 事故や先天的な病気等により、重篤な障がい者への、紙おむつの給付を強く希望する。

答 今後、重篤な障がいを持たれた方へ、紙おむつの給付対象の範囲拡大を前向きに考えます。

問 市教育福祉センターは、障がい者や子育て世代の活動拠点。優先駐車場に屋根の設置を期待する。

答 センターの利用実態等を踏まえ、より利用しやすい施設に努めます。

問 女性の発想を、今後の中津日田道路で活かすため「新下毛まちづくりデザイン会議」の発足を。

答 施策の検討や計画策定の過程で、女性や幅広い年代、様々な分野から意見や視点を取り入れていきます。

問 中津祇園を、日本遺産「やばけい遊覧」の構成文化財の一部として登録が可能なのでは。

答 日本遺産に認定された当初のストーリーを変更することは、とても難しい状況ですが、前向きに取り組んで参ります。



み え の た ま え  
三重野 玉江  
(清流会)



- もっと子育てしやすい中津市に
- ・ オムツへの園の対応について
- 魅力ある中心市街地を目指して
- ・ 公民連携で協議する場を

問 使用済みオムツの園処分は取り組んでいるとのことだが、さらなる保護者の負担軽減のために全国の自治体に広がっているオムツのサブスク（定期購入）を活用する考えは。

答 オムツの定期購入は、各保育所等が独自に提供する保護者向けのサービスだと考えますが、保護者が1枚ずつ名前を記入し毎日持参せずに済む、保育士のオムツの管理に伴う負担が軽減される等メリットもあるようですので、私立保育協議会等を通じて保育所等と情報共有できればと思います。

問 今後老化高齢化が進む商店街の課題について団結して取り組む際には市も会議等に参加していただき、情報共有や情報提供は可能か。

答 商店街の取り巻く課題に対して意見交換、情報共有する会議を開催する際は、市としても積極的に参加し、情報提供・意見助言などをさせていただきたいと考えています。



き の し た も と の ぶ  
木ノ下 素信  
(清流会)



- 「第4次地域福祉活動計画」の各地域の取組み
- 上水道DXの取組み
- 隣接する宇佐市との連携の取組み

問 計画達成のためのこれからの取組みは。

答 計画について、それぞれの主体が、一緒に考え、情報共有、実践、進捗管理、見直しなど行う過程が大事と考えています。この過程に様々な主体が参加できるように地域の皆さんや社会福祉協議会と連携して取り組んでまいります。

問 衛星やAI活用による漏水調査の取組みは。

答 本年度、人工衛星画像を活用しての水道管漏水調査に取り組むようにしています。これは衛星画像から漏水の可能性のあるエリアを抽出して、調査をしていきます。これにより効率的に広範囲に調査ができ、非常に効果的であると考えています。

問 各部署における連携の現状は。

答 観光分野での情報発信や周遊観光促進、小児救急センターや勤労者福祉サービスセンターの運営協力、スポーツ施設の相互利用、産業分野での生産部会や品評会の合同開催、災害対応では相互の応援体制の確保等、様々な分野で連携しています。

令和5年9月議会定例会の予定

9月	4日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	8日(金)	本会議「一般質問」(4日間)	
	12日(火)		
	13日(水)		
	14日(木)		
	20日(水)	本会議「議案質疑」	
	21日(木)		教育厚生委員会
	22日(金)	常任委員会	総務企画環境委員会
	25日(月)		産業建設消防委員会
	27日(水)	本会議「自由討議」	
29日(金)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」		

令和4年度決算審査の予定

日程	委員会	審査会場
10月3日(火)	総務企画環境委員会	第1・2委員会室
10月4日(水)	産業建設消防委員会	第1・2委員会室
10月5日(木)	教育厚生委員会	第1・2委員会室
10月6日(金)	予備日	第1・2委員会室



やま かげ とも かず  
**山影 智一**  
(豊の風)



○ **魅力あるまちづくり**

- ・ 民事基本法制見直しによる対応
- ・ 主要幹線道路の整備状況
- ・ 駅を中心としたまちづくり、公共交通としての機能アップ

**問** 2024年4月から、相続登記義務化等制度がスタートします。土地の権利関係が明確化し、不動産流通の活性化が見込まれる。人口減少、移動手段の確保、GX(温室効果ガス削減と経済成長の両立)の取組みを考慮すれば、鉄道、駅の意義は大きい。また中心地、集落内の狭あい道路等を解消し、建物の建替えを進め、都市の再生を促すことは重要です。見解と取組みを伺います。

**答** 東中津駅周辺は居住誘導区域です。立地適正化計画を踏まえ、土地利用の実態や将来の方向性等の分析を進めています。今津地域はほとんどが農業振興地域です。用途地域等を定めない本地域も生活利便施設の維持・確保等に取り組む考えです。狭あい道路については、災害時の避難路、日照や通風等の確保など安全で良好な環境を形成する上で問題であると認識しています。用途地域の変更や狭あい道路整備等促進事業の対応についてももしっかり研究していきます。

☆ **あなたも、議会を傍聴してみませんか。**

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます、また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。

一般質問は、議会のホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。

本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページでも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

**議員永年勤続表彰**

第99回全国市議会議長会定期総会(6月14日開催)において、2名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議場で表彰状の伝達式がありました。

<写真左から>

議員在職20年以上 藤野 英司 議員

議員在職20年以上 古江 信一 議員



## 令和4年度 政務活動費 収支報告

政務活動費とは、「中津市議会政務活動費の交付に関する条例」並びに「中津市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則」の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派又は議員に対して交付されるものです。

### ◎交付対象・交付金額について

交付対象：会派又は議員

交付金額：議員1人あたり年24万円

交付時期：各年度（基準日4月1日）につき1回、年額の総額を支給

\*年度末において、残余の額があった場合は返還します。

### ◎使途について

政務活動費の交付を受けた会派又は議員は、当該政務活動費を条例で定める使途基準に従って使用しなければならず、市政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費以外のものに充ててはならないとされています。

### ◎執行状況の公表について

中津市議会では、政務活動費の使途について透明性を図るため、収支報告書を市議会だより、または中津市役所ホームページで公開しています。

### ◎令和4年度における各会派の支出状況

単位(円)

会派名	実績額											交付額	返還額
	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合計		
前進(5人)	360,793	428,948	283,800								1,073,541	1,200,000	126,459
ゆうき(4人)	58,094	305,965	248,457								612,516	960,000	347,484
新生・市民クラブ(4人)	248,188	393,306	232,221		46,640						920,355	960,000	39,645
清流会(4人)	2,520	545,173	98,216								645,909	960,000	314,091
日本共産党(3人)	13,760	4,200	161,960	535,430	4,650						720,000	720,000	0
創生なかつ(2人)					120,140						120,140	480,000	359,860
公明党(2人)					126,650						126,650	480,000	353,350



## ◎令和4年度における各会派の主な政務活動費の内容

<b>【前進】</b> 古江 信一・草野 修一・高野 良信・角 祥臣・林 秀明
<b>【調査研究費】</b> 令和4年5月9日～10日 愛知県豊橋市 ドローン飛行隊を含む災害対策について 三重県庁 自治体SDGs債の取り組みについて 三重県四日市市 住み替え支援制度空き家・空き地バンクについて
<b>【研修費】</b> 令和4年10月18日～21日 埼玉県深谷市 ふかやテラスパークについて他 長野県長野市 全国市議会議長会研究フォーラム 長野県佐久市 佐久平女性大学の取り組みについて 衆議院会館 要望書提出
<b>【広報費】</b> 議会報告書作成及び印刷代

<b>【新生・市民クラブ】</b> 吉村 尚久・大塚 正俊・千木良 孝之・須賀 要子
<b>【調査研究費】</b> 令和4年8月1日～2日 兵庫県たつの市 空き家対策について 兵庫県高砂市 治水事業の取り組みについて 兵庫県姫路市 ひとり親家庭支援について
令和4年8月18日～19日 埼玉県入間市 ヤングケアラー条例の制定について他 神奈川県横浜市 「誰一人取り残さない学校」について他
<b>【研修費】</b> 令和4年4月7日 大分県大分市 自治体議会特別セミナー
令和4年10月18日～20日 新潟県上越市 子どもの権利条約に関する条例について他 長野県長野市 全国市議会議長会研究フォーラム
<b>【広報費】</b> 議会報告書印刷費、用紙代、封筒代
<b>【要請・陳情活動費】</b> 令和4年8月29日～30日 衆議院会館 共同親権を選択可能とするにあたっての提言書提出 東京都渋谷区 都市部における移住促進拠点視察

<b>【清流会】</b> 相良 卓紀・木ノ下 素信・三重野 玉江・大内 直樹
<b>【調査研究費】</b> 令和4年5月19日 大分県玖珠郡玖珠町 デジタル化による新しいまちづくりの調査・研究
<b>【研修費】</b> 令和4年4月7日 大分県大分市 自治体議会特別セミナー
令和4年5月27日～28日 東京都千代田区 全国災害ボランティア議員連盟研修会
令和4年7月20日～21日 滋賀県大津市 令和4年度市町村議会議員研修
令和4年8月17日～18日 兵庫県豊岡市 全国災害ボランティア議員連盟研修会
令和4年10月6日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会
令和4年10月18日～20日 東京都千代田区 大分県東京事務所視察
東京都渋谷区 渋谷キューズ視察
長野県長野市 全国市議会議長会研究フォーラム
<b>【広報費】</b> 議会報告書印刷費、折込料

<b>【日本共産党】</b> 荒木 ひろ子・川内 八千代・三上 英範
<b>【調査研究費】</b> 令和4年4月25日 大分県大分市 補助金不正受給に関する法的対処の研究調査
<b>【研修費】</b> 令和4年10月6日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会
<b>【広報費】</b> 議会報告書印刷費、議会報告会会場費
<b>【広聴費】</b> 市民アンケート印刷費、返信用封筒印刷費、折込料
<b>【要請・陳情活動費】</b> 令和4年10月26日 大分県庁 2023年度大分県予算に関する申し入れ協議

<b>【ゆうき】藤野 英司・中西 伸之・本田 哲也・山影 智一</b>
<b>【調査研究費】</b> 令和4年5月17日～18日 福岡県宗像市 道の駅むなかたの取り組みについて 福岡県太宰府市 九州国立博物館について 熊本県熊本市 貯水機能付給水管について
<b>【研修費】</b> 令和4年7月20日 大分県大分市 野生鳥獣による農林水産物被害の軽減に向けた研修会 令和4年10月6日 大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会 令和4年10月18日～20日 東京都渋谷区 渋谷キューズの取り組みについて 長野県長野市 全国市議会議長会研究フォーラム
<b>【広報費】</b> 議会報告書印刷代、用紙代、郵送代、封筒代

<b>【公明党】松葉 民雄・小住 利子</b>
<b>【要請・陳情活動費】</b> 令和4年11月16日～17日 参議院会館 農林水産省及び環境省との意見交換会

<b>【創生なかつ】中村 詔治・恒賀 慎太郎</b>
<b>【要請・陳情活動費】</b> 令和4年11月16日～17日 参議院会館 農林水産省及び環境省との意見交換会

### 虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は原則禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い
- お歳暮
- 年賀状
- 寄附 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

### ☆手話通訳・要約筆記による傍聴を希望される方へ

本会議を傍聴される際、手話通訳および要約筆記による傍聴もご利用いただけます。

事前に手話通訳者・要約筆記者を配置する必要がありますので、傍聴希望日の2日前（土日祝日を除く）までに議会事務局にお問い合わせください。

## 新議員研修会

今回の中津市議会議員改選に伴い、新たに議員となった4名に対して、令和5年5月15日に予算概要説明会、6月12日に管内視察研修会を行いました。予算概要説明会では、一般会計・各特別会計予算、中津市水道・下水道事業会計予算、中津市病院・診療所事業会計予算、中津市総合計画の概要などについて、市担当課より説明を受け、知識を深めました。また、管内視察研修では、三口浄水場、道の駅耶馬トピア、耶馬溪B&G海洋センター（やばすぼ）、農業公社やまくに堆肥センター、中津市クリーンプラザの視察を行い、現地の状況やそこで働く人々の生の声を聞く事で、市内の動向や様々な問題点などについての共有を図りました。



やばすぼ



農業公社やまくに堆肥センター

## 6月議会で決まった内容

令和5年6月議会は、6月12日から7月5日までの24日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案1件、条例関係議案9件、その他の議案3件、合計13件を可決、人事案件23件を同意及び異議ない旨答申し、報告1件を承認しました。また、請願1件を一部採択、2件を継続審査、1件を不採択とし、意見書5件を原案通り可決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

### 補正予算

#### ◆令和5年度中津市一般会計補正予算(第2号)

- \* 不安定な国際情勢等を要因とする物価高騰を受け、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、生活者や事業者等に対する支援策を講じる。また、脱炭素社会の実現に向けた取り組みや公共施設等整備基金への積み立てなど、所要の補正を行うもの
- \* 補正予算額：2,198,133千円  
【以下、主な予算内訳】
  - ・ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業(物価高騰対策)：887,226千円
  - ・ 脱炭素社会推進事業：420,522千円
  - ・ 公共施設等整備基金積立金：500,000千円

### 条例

#### ◆中津市脱炭素社会推進基金条例の制定について

- \* 脱炭素社会の実現を推進する事業を円滑かつ効率的に実施するための財源となる基金を設置するための条例制定

#### ◆中津市税条例等の一部改正について

- \* 地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し及び森林環境税の導入に係る規定の新設の他、規定の整備等を行うための条例改正

#### ◆中津市税特別措置条例の一部改正について

- \* 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、固定資産税の課税免除の適用に関する期間の延長を行うための条例改正

#### ◆中津市都市計画税条例の一部改正について

- \* 地方税法の一部改正に伴い、規定を整備するための条例改正

#### ◆中津市条例の廃止に関する条例の一部改正について

- \* 中津市拠点基金を廃止するための条例改正

#### ◆中津市印鑑条例の一部改正について

- \* 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、個人番号カードの利用者証明用電子証明書について規定整備を行うとともに、スマートフォン等の移動端末設備を利用した印鑑登録証明書の交付を可能とするための条例改正

#### ◆中津市火災予防条例の一部改正について

- \* 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、急速充電設備の全出力の上限を撤廃するとともに、火災予防上必要な措置の見直しを行うための条例改正

#### ◆中津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び中津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

- \* こども家庭庁の設置による家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令等の一部改正に伴い、規定を整備するための条例改正

#### ◆中津市国民健康保険税条例の一部改正について

- \* 地方税法施行令の一部改正に伴い、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を引き上げるとともに、国民健康保険税の減額の対象となる所得の算定において基準となる金額を引き上げる等のための条例改正

### その他

#### ◆財産の取得について

- \* 消防団消防ポンプ自動車の取得について議決を求めるもの

#### ◆工事請負契約の締結について \* 2件

- ・ 住建第1号 市営高瀬住宅(B棟)建築工事
- ・ 耶教第1号 耶馬溪公民館建築工事

- \* 地方自治法第96条第1項第5号の規定に基づき、1億5,000万円以上の工事請負契約の締結に関して議決を求めるもの



## 人事

### ◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任について

えんにゆう わ こ 氏 (64歳) (三光諫山)

ためすえ なつみ 氏 (65歳) (大字大新田)

いわもと まさし 氏 (68歳) (三光諫山)

かみ れいじろう 氏 (59歳) (大字高瀬)

おおじも ひろし 氏 (58歳) (大字鍋島)

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

むらかみ ゆかし 氏 (59歳) (耶馬溪町大字川原口)

あかし ゆきみ 氏 (70歳) (大字上如水)

よしだけ のりあき 氏 (66歳) (三光上秣)

### ◆中津市農業委員会委員の任命について

いしかわ じいちろう 氏 (65歳) (三光上深水)

うらの さよ 氏 (36歳) (三光小袋)

えしま かつみ 氏 (66歳) (山国町中摩)

おく まさゆき 氏 (69歳) (大字福島)

かじわら みゆき 氏 (48歳) (山国町守実)

きたむら まさみ 氏 (64歳) (耶馬溪町大字戸原)

しらき はら はじめ 氏 (74歳) (大字加来)

たかくら ひろあき 氏 (68歳) (大字高瀬)

たかざき みちゆき 氏 (72歳) (耶馬溪町大字大島)

たかはし としみつ 氏 (58歳) (本耶馬溪町跡田)

たばた えりこ 氏 (46歳) (大字大塚)

たむら こういち 氏 (45歳) (大字田尻)

つばね ひろよし 氏 (64歳) (大字高瀬)

はしもと しょうご 氏 (70歳) (大字大新田)

まつだ さゆみ 氏 (65歳) (本耶馬溪町西谷)

\* ( ) 内の年齢は議案提出時の年齢

## 報告

### ◆令和4年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について

### ◆令和4年度中津市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

### ◆令和4年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について

### ◆令和4年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について

### ◆経営状況の報告について (令和4年度中津市土地開発公社)

### ◆経営状況の報告について (令和4年度有限会社はばたき)

### ◆令和5年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について

### ◆清算終了の報告について (有限会社西谷温泉)

### ◆経営状況の報告について (令和4年度公益社団法人農業公社やまくに)

### ◆令和5年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

### ◆経営状況の報告について (令和4年度株式会社道の駅なかつ)

### ◆令和5年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について

### ◆経営状況の報告について (令和4年度株式会社農業生産法人やまくに)

### ◆令和5年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

### ◆専決処分報告について (令和5年度中津市一般会計補正予算 (第1号))

\* 食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対して、生活支援特別給付金を給付するための所要の補正

### ◆専決処分報告について (和解及び損害賠償の額の決定) \* 2件

・ 公用車による公務中の交通事故に係る和解及び損害賠償額の決定 \* 1件  
・ 公園管理者としての和解及び損害賠償額の決定 \* 1件

## 意見書

- ◆地方財政の充実・強化に関する意見書
- ◆ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
- ◆2023年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書
- ◆学校給食費の無償化を求める意見書
- ◆「次元の異なる少子化対策」の推進に向けた意見書

以上5件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

## 請願

### ◆中津市内公立小中学校へ届けるテーブルフラワープロジェクトに関する請願書

以上1件の請願を一部採択としました。

\*一部採択とは、請願の一部分を採択することで、今回の一部採択の内容については、花きの振興に関する法律の目的を達成するためには、公共施設やまちづくり、福祉施設、家庭などにおける広範囲な取り組みが必要であることから、学校に特化し、予算措置を伴う「テーブルフラワープロジェクト」に関する箇所を削除した部分についてのみ採択となりました。なお、詳細については、ホームページでもご確認いただけます。

### ◆小・中学校給食費の無償化を求める請願書

### ◆「学校給食費の無償化と18歳までの医療費無料化」を求める請願書

以上2件の請願を継続審査としました。

### ◆国民年金（低年金）でも入れる介護施設、高齢者施設を増やすように求める請願書

以上1件の請願を不採択としました。

## 自由討議

### ◆2023年中津市議会議員選挙を振り返って

- ①投票率の低下の問題と今後投票率を上げるためには
- ②市民が市政に興味を持つには（候補者討論会を実施するなど）
- ③その他

（補足説明者：瀧野真己議員）



### ◆人口減少に立ち向かう

- ①人口の1%を取り戻す戦略（定住・移住の促進策）
- ②若者が安心して住み、結婚し、子どもを産み、育てることができるための政策
- ③人口減少対策特別委員会の設置

（補足説明者：大塚正俊議員）



以上の2件について自由討議が行われました。

## ◆賛否の分かれた議案

【議第61号】中津市国民健康保険税条例の一部改正について

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	前 進					清流会					市民の会			日本共産党		ほんき		公明党		豊の風				
		林 秀明	角 祥臣	恒 賀 慎太郎	古 江 信一	奥 村 一義	瀧 野 真己	木ノ下 素信	相 良 卓紀	本 田 哲也	三 重 野 玉江	大 内 直樹	大 塚 正俊	木 佐 眞 佳子	千 木 良 孝之	須 賀 要子	荒 木 ひろ子	川 内 八千代	三 上 英 範	中 西 伸 之		藤 野 英 司	相 良 垂 寿 香	松 葉 民 雄	小 住 利 子
議第61号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

※上記以外の議案（請願、意見書・決議等の議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決となりました。なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。